

無料高速バスや有料道路の開放など、地方創生の交付金を活用した観光振興事業の実施が本格化している。圏央道の開通効果とも相まって、夏から秋の観光シーズンにおける県内観光地の賑わいが期待される。

地方創生のための交付金を活用した観光振興事業として、成田空港と県内観光地を結ぶ無料高速バスの運行が始まった(8月17日～9月30日)。空港と館山、銚子、鴨川を結ぶバスがそれぞれ1日4往復、無料で運行される。宿泊面でも、交付金活用により額面の半額で購入可能なプレミアム付き宿泊券が販売され、即完売となったほか(6月24日発売の第一期販売分)、7月1日からは銚子連絡道路や鴨川有料道路など千葉県道路公社が管理する7つの有料道路が無料開放されている(9月30日まで)。6年振りに到来するシルバーウィーク(19日から23日までの5連休)を控え、これらの施策効果が加わって、県内の観光地が多くの人出で賑わうことが期待される。

県内における宿泊旅行者の推移をみると、日本人の延べ宿泊者数は(震災以前との比較が可能な従業員数10名以上の施設)、10年:1,610万人⇒11年(震災):1,317万人⇒13年:1,710万人と、震災の翌々年(13年)には、震災以前をも上回り、14年も全体としては震災前以上の水準にあるが、個別にみると未だ震災以前の水準まで回復していない観光地も多い。外国人宿泊者は、10年:225万人⇒14年:265万人と勢いを増しているが、全体に占める割合は1割弱なほか、宿泊地が成田・浦安・幕張などに偏っており、本県においては、内外観光客に県内の観光地を遍く回遊してもらうことが課題となる。

道路交通網の整備が進み、6月には首都圏中央連絡自動車道(圏央道)の神崎IC-大栄JCT間(9.7km)が開通した。東関東自動車道と常磐自動車道が圏央道で繋がり、東北・北関東方面とのアクセス利便性が高まったため、観光客誘致への期待が大きい。神崎IC周辺の整備事業として4月に開業した道の駅「発酵の里こうざき」では開通後の来場者が約2割増加したほか、下総インターに近い「成田ゆめ牧場」も賑わいを見せるなど、周辺の交流拠点には早くも効果が見られている。また、混雑する都心部を経由せずに北関東や東北から千葉県にアクセスできるようになったことで、県内の観光地にとっては県外から広域に観光客を呼び込むチャンスが広がる。県南部を中心とした観光地では、市内宿泊者向けの割引券(土産物購入や観光施設の入園時に利用可能)発行の交付金事業を実施する市町村も多く、これを活用した観光客の取り込みを狙っている。

高速道路を中心とした交通網の整備・充実で、観光地間の移動時間が短縮されるため、観光ルートの工夫により観光客の回遊性を高めれば、得られる経済効果は広い地域に及ぶ。交付金事業として実施される成田空港と観光地間の無料バスは、空港からの2次交通網の整備遅れを補完しつつ回遊・滞在型の観光促進を目的としたもので、終着点に向かう途中で沿道の観光スポットに立ち寄る。また今回は、交付金活用の実証運行との位置付けから、利用者へのアンケート調査が実施される。今後、調査結果を基に、美しい自然や美味しい農水産物など、豊富な観光資源を活かした魅力的な観光ルートが創出されることを期待したい。また、観光ルートの多様化を図り、観光による経済効果を県内すみずみまでに広げるためにも、圏央道(大栄JCT～松尾横芝IC間)や外環道(高谷JCT～三郷南IC間)、北千葉道路(市川～鎌ヶ谷区間、印西～成田区間)など、主要道路の未開通区間の早期整備が望まれる(下出)。

延べ宿泊者数の推移(従業員10人以上の宿泊施設) (万人泊)

		2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
千葉県	全体 (前年比:%)	1,836 (18.3)	1,460 (▲20.5)	1,771 (21.3)	1,913 (8.1)	1,955 (2.2)
	日本人 (前年比:%)	1,610 (15.9)	1,317 (▲18.2)	1,591 (20.8)	1,710 (7.4)	1,691 (▲1.1)
	外国人 (前年比:%)	225 (38.9)	143 (▲36.7)	179 (25.7)	204 (13.6)	265 (29.9)
全国	全体 (前年比:%)	34,882 (15.9)	33,934 (▲2.7)	35,995 (6.1)	38,221 (6.2)	39,615 (3.6)
	日本人 (前年比:%)	32,280 (14.1)	32,232 (▲0.1)	33,612 (4.3)	35,097 (4.4)	35,407 (0.9)
	外国人 (前年比:%)	2,602 (42.2)	1,702 (▲34.6)	2,382 (40.0)	3,124 (31.5)	4,207 (34.7)

(出所:観光庁「宿泊旅行統計調査」)